印西地区環境整備事業組合
次期中間処理施設整備事業
地域振興施設
土木基本設計・土木実施設計業務委託

公募型プロポーザル
募集要項

令和7年9月22日
印西地区環境整備事業組合

目次

第1節	総則	．．．．．	P 1
第2節	参加申し込みの手続き	．．．．．	P 4
第3節	質問及び回答	．．．．．	P 5
第4節	評価組織及び評価項目・評価基準等	．．．．	P 6
第5節	評価方法及び最優秀提案者の選定	．．．．	P 7
第6節	失格要件等	．．．．．	P 10
第7節	情報公開	．．．．．	P 11

関係書類

別紙1	公募型プロポーザルの評価項目等一覧
別紙様式1	参加申込書
別紙様式2	受注実績一覧
別紙様式3	選任する担当者一覧
別紙様式4	選任する担当者の実務経験等
別紙様式5	質問書
	仕様書
	業務委託契約書（案）

第 1 節 総則

第 1 項 業務名

印西地区環境整備事業組合 次期中間処理施設整備事業 地域振興施設 土木基本設計・土木実施設計業務委託（以下「本業務」という。）

第 2 項 本業務の目的及び内容

本業務の仕様書のとおり。

第 3 項 本要項の目的

この要項は、本業務を公募型プロポーザル方式により執行するために必要な事項を定め、最優秀提案者を選定することを目的とします。

第 4 項 公募型プロポーザル方式を採用する理由

本業務は、最適な成果の水準が予め特定されないことなどから、応募者の能力及び提案内容等を総合評価したうえで最適な随意契約の候補を選定するプロポーザル方式を採用します。

また、数多くの提案内容を比較評価したいことから、プロポーザルの型式は公募型を採用します。

第 5 項 提案限度額

26,313,251 円（うち消費税及び地方消費税の額 2,392,113 円）

第 6 項 参加資格要件

本プロポーザルに参加するための資格要件は、次のとおりとします。

- (1) 平成 27 年度以降に元請として受注し、業務完了した業務のうち、面積 3,000 m²以上の集客施設（公園、道の駅及びテーマパーク等）の造成基本設計業務又は造成実施設計業務の受注実績を有する法人で、当該業務の実務経験を有する担当者を選任できること。
- (2) 本業務の公告日から参加申し込みの手続き期限までの間において、次の①から⑤に掲げる事項のいずれかに該当する者は、本プロポーザルに参加することができないものとします。

また、参加申し込みの手続き後であっても、契約締結までの間において同事項のいずれかに該当した者は、失格とします。

- ①印西地区環境整備事業組合建設工事請負業者等指名停止措置要領に基づく指名停止措置、又は他の公共団体から同様の措置を受けている者。
- ②地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当する者。
- ③手形交換所による取引停止処分を受けてから 2 年間を経過しない者。
- ④ 6 ヶ月以内に手形、小切手を不渡りした者及び会社更生法の適用申請した者で同法に基づく裁判所からの更生手続開始決定がされていない者、又は民事再生法の適用申請した者で同法に基づく裁判所からの再生手続開始決定がされていない者。
- ⑤印西地区環境整備事業組合契約に係る暴力団対策措置要綱（平成 29 年訓令第 1 号）の別表に規定する措置要件に該当する者。

第 7 項 事務局（書類の提出先・連絡先）

〒270-1352

千葉県印西市大塚一丁目 1 番地 1

印西地区環境整備事業組合

印西クリーンセンター 次期施設推進室

電 話：0476-46-2734

メール：jikisisetu@inkan-jk.or.jp

担当者：国友・川砂・石川

第8項 スケジュール

手続き	受付開始及び提出期限等	関係項目
参加申し込みに関する提出書類の受付開始（公告日）	令和7年9月22日（月）	第2節第1項
質問書の受付開始	令和7年9月22日（月）	第3節第1項
質問書の提出期限	令和7年10月15日（水）	第3節第1項
参加申し込みに関する提出書類の提出期限	令和7年10月22日（水）	第2節第1項
1次評価結果通知書の発送	令和7年10月24日（金）※予定	第5節第1項
2次評価（ヒアリング）の開催	令和7年10月29日（水）※予定	第5節第2項
2次評価結果通知書の発送	令和7年10月31日（金）※予定	第5節第4項
契約締結	令和7年11月7日（金）※予定	第5節第6項

第 2 節 参加申し込みの手続き

第 1 項 参加申し込みの手続き

(1) 提出書類

提出書類	説明	部数
①参加申込書 (別紙様式 1)	—	1
②見積書 (任意様式)	<ul style="list-style-type: none"> i. 見積書の宛名は、「印西地区環境整備事業組合 管理者 藤代健吾」と記載してください。 ii. 見積金額は、消費税及び地方消費税の額を含んだ総額を記載してください。 iii. 積算内訳書を添付してください。 	1
③受注実績一覧 (別紙様式 2)	<ul style="list-style-type: none"> i. 第 1 節第 6 項 (1) で規定する業務の受注実績を最大 3 件まで記載してください。 ii. 事業規模が大きい受注実績又は特に PR したい受注実績を記載してください。 iii. 枚数上限は A4 サイズで 1 枚とします。 	5
④選任する担当者一覧 (別紙様式 3)	<ul style="list-style-type: none"> i. 選任する担当者の人数に上限はありません。 	5
⑤選任する担当者の 実務経験等 (別紙様式 4)	<ul style="list-style-type: none"> i. 実務経験は、第 1 節第 6 項 (1) で規定する業務を対象とし、最大 3 件まで記載してください。 ii. 事業規模が大きい実務経験又は特に PR したい実務経験を記載してください。 iii. 枚数上限は担当者毎 A4 サイズで 1 枚とします。 iv. 他社に在籍していた際の実務経験も記載できるものとします。 	5
⑥提案書 A (任意様式)	タイトル：経済的な土木工事の実現に向けた留意点 (用紙枚数は A4 サイズで 4 枚以内)	5
⑦提案書 B (任意様式)	タイトル：雨水排水の全量浸透処理に関する設計を検討するうえでの留意点 (同 3 枚以内)	5
⑧提案書 C (任意様式)	タイトル：残土の有効利用を検討するうえでの留意点 (同 2 枚以内)	5

(2) 提案書 A から C の作成における留意事項

- ①口頭説明を要せずに提案が理解できる内容としてください。
- ②プリントは、片面としてください。(カラー印刷可)
- ③文字のサイズは、11 ポイント以上としてください。ただし、図表等で用いる文字はこの限りではありません。

(3) 提出方法

持参又は郵送により提出してください。
なお、郵送により提出する場合は、事前にその旨を電話連絡してください。

(4) 提出期間

令和 7 年 9 月 22 日 (月) から令和 7 年 10 月 22 日 (水) 17 時まで (必着)

第 2 項 提出書類の受理通知書の発送

(1) 発送日

提出書類を受理した日の翌日 (土日祝日を除く) に発送します。

(2) 発送先

全ての参加申込者

第 3 節 質問及び回答

第 1 項 質問の手続き

(1) 提出書類

質問書 (別紙様式 5)

(2) 提出方法

持参、郵送又は電子メールにより提出してください。
なお、持参以外の方法により提出する場合は、事前に提出方法を電話連絡してください。

(3) 提出期間

令和 7 年 9 月 22 日 (月) から令和 7 年 10 月 15 日 (水) 17 時まで (必着)

(4) 備考

- ①質問書は、提出期間中、何度でも提出できるものとします。また、回答書に対する質問書の提出もできるものとします。
- ②本プロポーザルの評価に支障をきたす恐れのある質問を含む質問書は、受け付けません。

第 2 項 質問書に対する回答

質問書を受理した日の翌日から起算した 3 日後（土日祝日を除く）の 17 時までに、当該質問書に対する回答書（質問元の事業者名は不記載）を当組合のホームページ（下記アドレス）に掲載します。

<http://www.inkan-jk.or.jp/>

ただし、第 1 節第 6 項で規定する参加資格要件に関する質問は、質問提出者のみに個別回答し、当該質問及び回答の内容は当組合のホームページに掲載しません。

第 3 項 回答書の取り扱い

回答書は、仕様書等の契約書類に対する追加又は修正として取り扱います。

第 4 節 評価組織及び評価項目・評価基準等

第 1 項 評価組織

1 次評価（書類評価）及び 2 次評価（ヒアリング）を行い、プロポーザル内容を総合的に評価し最優秀提案者を選定する組織として、当組合の職員で構成する印西地区環境整備事業組合 次期中間処理施設整備事業 地域振興施設 土木基本設計・土木実施設計業務委託 最優秀提案者選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置します。

第 2 項 評価項目・評価基準等

「公募型プロポーザルの評価項目等一覧（別紙 1）」（以下「評価項目等一覧」という。）のとおりです。

第5節 評価方法及び最優秀提案者の選定

第1項 1次評価（書類評価）

参加申込者の多少に関わらず、1次評価として書類評価を行います。

なお、1次評価は参加申込者の秘匿性を保持することとし、参加申込者の特定が可能と考えられる箇所を事務局で黒塗りしたうえで、選定委員会の委員へ書類提出します。

(1) 対象とする評価項目

評価項目等一覧で規定するNo.1 からNo.7 とします。

(2) 上位提案者の選定

参加申込者が5者以上の場合は、1次評価で上位者を選定し、本節第2項で規定する2次評価（ヒアリング）に進む参加申込者の数を4者とします。

(3) 1次評価結果通知書の発送

① 発送日

令和7年10月24日（金）※予定

② 発送先

全ての参加申込者

第2項 2次評価（ヒアリング）

2次評価としてヒアリング（参加申込者のプレゼン及び質疑応答）を行います。

(1) 2次評価に参加できる者

本節第1項（3）で規定する1次評価結果通知書に「2次評価の出席案内」が付記されている者とします。

(2) 参加申込者がプレゼンする範囲

評価項目等一覧で規定するNo.2 からNo.7 とします。

(3) 対象とする評価項目

評価項目等一覧で規定するNo.2 からNo.8 とします。

※No.1 は、1次評価で評価点が最終決定します。

※No.2 からNo.7 は、2次評価におけるヒアリングの内容如何により、1次評価における評価を各々補正し、最終決定します。

(4) 開催日時

令和7年10月29日（水）9時から16時の間 ※予定
なお、ヒアリングは参加申込書の受付順で実施します。

(5) 開催場所

当組合 3階会議室

(6) 出席人数

3名までとします。

(7) 時間配分

①プレゼンの時間は、30分以内とします。

②質疑応答の時間は、20分以内とします。

(8) ヒアリングを担当する者

特別の事情がない限り、選任する担当者一覧（別紙様式3）に記載した担当者が、主導的な立場として担任してください。

(9) 備考

①ヒアリングにあたり、追加資料の提出及びプロジェクターを用いた説明は不可とします。

②本業務の一部を再委託する場合（予定を含む）は、その範囲をプレゼンの時間中に口頭により説明してください。

第3項 最優秀提案者（受託候補者）の選定

評価項目等一覧で規定するNo.1の評価点（1次評価で最終決定）に、2次評価における同No.2からNo.8の平均評価点（選定委員会の全委員の平均点）を加えた合計点が最上位の者を最優秀提案者として選定します。

ただし、当該合計点が50点に満たない場合は、本プロポーザルを無効とします。

なお、当該最上位の者が複数の場合は、同No.1の見積金額が最も安価な者を最優秀提案者として選定し、当該見積金額も同額の場合は、くじ引きによります。

第4項 2次評価結果通知書の発送

(1) 発送日

令和7年10月31日（金）※予定

(2) 発送先

2次評価を行った全ての者

第5項 契約締結前の提出物

最優秀提案者は、次の書類を速やかに提出してください。

- ①受注実績一覧（別紙様式2）に記載した受注実績を確認する書類として、契約書等の写し（当該確認に必要な情報以外の情報は黒塗りしてください）
- ②選任する担当者一覧（別紙様式3）に記載した担当者が、直接的な雇用関係にある従業員か確認する書類として、雇用契約書等の写し（当該確認に必要な情報以外の情報は黒塗りしてください）

第6項 契約締結

提案書、回答書及びヒアリングの内容に基づき、当組合と最優秀提案者で契約内容の協議を行い、令和7年11月7日（金）に、随意契約により契約を締結する予定です。（別添の業務委託契約書案を参照）

なお、当該協議の結果、合意に至らなかった場合は、次点提案者との契約協議を行います。

また、最優秀提案者が正当な理由なく当該協議又は契約締結を辞退する場合は、印西地区環境整備事業組合建設工事請負業者等指名停止措置要領に基づく指名停止等の処分を行う場合があります。

第6節 失格要件等

第1項 失格要件

第1節第6項(2)で規定するもののほか、次に掲げる事項のいずれかに該当した場合は失格とします。

- ①提出書類に過不足がある場合
- ②提出書類に虚偽の記載があった場合
- ③提案限度額を超過した見積書を提出した場合
- ④正当な理由なく2次評価に遅参又は欠席した場合
- ⑤本要項で規定する手続き以外で、当組合の職員に対し、本プロポーザルにおける助言等を得ることを目的とした連絡及び接触を行ったと選定委員会が認定した場合
- ⑥選定結果に影響を与えるような不誠実な行為を行ったと選定委員会が認定した場合
- ⑦第5節第5項で規定する書類の全部又は一部を提出できない場合

第2項 その他留意事項

- ①天災等の不測の事態により、書類提出の遅延及び2次評価に遅参又は欠席する恐れのある場合は、事前に電話連絡し指示を受けてください。
- ②提出書類の受理後、書類の修正及び追加提出は、認めません。
- ③選定委員会が必要と認める場合は、追加書類の提出を求めることがあります。
- ④提出書類は、返却しません。
- ⑤提出書類は、評価等を行うにあたり必要最小限の範囲で複製を作成する場合があります。
- ⑥参加申込書を当組合が受理した後に本プロポーザルを辞退する場合は、速やかに電話連絡のうえ、辞退理由を記載した任意様式の辞退届を提出してください。
- ⑦参加申込者が1者であっても、本プロポーザルは実施します。
- ⑧選定委員会による評価の経緯等に関する問い合わせは、受け付けません。
- ⑨評価結果に対する異議申し立ては、受け付けません。
- ⑩本プロポーザル手続きにおいて用いる言語は日本語、通貨は日本円、計量単位は計量法及び時間は日本の標準時とします。
- ⑪本プロポーザルに要する経費は、提案者側で負担してください。
- ⑫本プロポーザルは、最優秀提案者を選定することを目的に実施するものであり、必ずしも提案された内容で契約締結するものではありません。
- ⑬最優秀提案者は、契約締結を経て業務完了までの間、選任する担当者一覧(別紙様式3)に記載した担当者を変更することができないものとします。ただし、退職等、止むを得ない事情がある場合は、当組合が同等以上と判断する者に限り、変更することを可能とします。

第7節 情報公開

第1項 情報公開

最優秀提案者の選定後に、次の事項を当組合のホームページで公表します。

- ①選定委員会による評価結果（最優秀提案者以外の提案者名は秘匿）
- ②選定委員会の委員長による総括
- ③選定委員会の委員の職氏名

以上